



伝統を引き継ぐ

校長 中村 一成

「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る!」と言いますが、早いもので3学期の登校日も残り20日余りとなりました。子供たちに一年間の締めくくりと次年度への見通しをもって日々の生活を大切に過ごしてほしいという思いから、全校朝会で、昨年度の6年生が南日本新聞の「ひろば」に投稿した「中学1年生の0学期」という作文を紹介しました。作文には、中学生になる準備として、「生活習慣や期限を守ることなど、自分のことをしっかりとこなす。」「これまで学んできたことをしっかりと実践していく。」の2つの目標を立て取り組んでいる様子が書かれていました。

現在6年生は、中学校の入学説明会を受け、授業態度「2分前着席、1分前黙想」、家庭学習「中学校の宅習に合わせた取組」、生活スタイル「語先後礼のあいさつ」など、正に「中学1年生の0学期」として、中学校進学を意識した生活に変えています。5年生は、6年生の行動をよく観察し、最上級生としての行動を意識して、自分ができることを考えながら行動しています。先日も6年生が全校朝会の前に体育館で準備をしていると、「替わります。」と6年生に声をかける場面を目にしました。とても頼もしいです。4年生は、高学年になる準備として、2月中旬から委員会活動に加わります。どのような委員会があるのか、どんな活動をするのかなど、6年生がプレゼンを作り丁寧に4年生に説明してくれました。また、新年度になってスムーズに自分たちで活動できるよう、6年生に教えてもらいながらの活動を行っていきます。



このようにどの学年も「0年生の0学期」としてスタートしています。「先を見通して行動すること」「先輩の姿から学ぶこと」「後輩に自分の思いを伝えること」など、この良い流れが、下西小の伝統を支えているのだと思います。また、先日、中学校の先生から、下西小出身の子供たちが、生徒会活動で中心となって活躍している様子を聞きました。下西小で育んだ「自分の考えをもち、最後まであきらめない心」や「何事にも積極的にチャレンジする気持ち」が基盤となり、さらに成長を続けている姿にうれしくなりました。これからも校訓の「はつらつと 世界に伸びよ 下西の子」の通り、子供たちが成長を続けられるよう、一つ一つの教育活動を大切にしていきたいと思えます。

3月の行事予定 ※ 新型コロナウイルス感染の状況により、変更になる場合があります。

2(水) 授業参観・学級PTA	16(水) 卒業式予行
4(金) お別れ集会, お別れ遠足	23(水) 卒業式準備
6(日) PTA愛校作業(池野・湊泊)	24(木) 卒業式
9(水) PTA理事会(代議員会は書面)	25(金) 修了式, 離任式
10(木) 学校関係者評価委員会	



マジックショー (1/21)

地域支援課のご協力のもと、マジックショーを行いました。テーブルが浮かんだり、見えないランプで引いたカードを当てたり、驚きの連続でした。最後には、大がかりなイリュージョンもあり、子供たちも大盛り上がりでした。大変貴重な機会を与えてくださった関係の方々、ありがとうございました。



はかまとり・さとうすめ (1/28, 2/1)

さとうきびの収穫～さとうすめを行いました。身長より大きく育ったサトウキビの収穫は大変でした。

今年はずきも良く、圧搾機にかけるのも一苦労でした。煮詰めていくと、とてもおいしい黒糖ができました。お手伝いいただいた皆様、ありがとうございます。



入学説明会(2/2)

コロナ禍のため、体験入学は中止で、入学前の準備について説明のみを行いました。職員も、在校生も新一年生が入学するのを楽しみにしております。スムーズに入学でき、学校生活になれるように準備を整えて待っています。



なわとび集会(2/12)

これまでの練習してきた跳び方、いろんな技に挑戦しました。8の字跳びでは、息を合わせて、記録に挑戦する姿が見られました。感染症対策を行った上での実施でしたが、保護者の応援でいつも以上に頑張った姿が見られました。ありがとうございました。



食に関する指導(2/14)

1・2年生が栄養教諭の先生に「食」について教えてもらいました。「いただきます」の意味や感謝の気持ちで食事をする事の大切さを学びました。また、「赤・黄・緑のグループ」をバランスよくとることなどを学習しました。健康な生活は食事からですね。



ジャガイモほり (2/16)

今年も地域の方のご厚意で、1～4年生がジャガイモほりを体験させてもらいました。コロナ禍でいろんな活動に制限がかかる中、楽しく、充実した体験になりました。食についても考える体験ができました。大変お世話になりました。